



平成 25 年 1 月 30 日

各 位

会 社 名 株式会社 オオバ
代表者名 代表取締役社長 大場 明憲
(コード：9765、東証第2部)
問合せ先 常務取締役営業本部長 辻本 茂
(TEL. 03-3460-0111)

宮城県山元町との「山元町新市街地整備CM業務委託」契約締結に関するお知らせ

当社は、宮城県亘理郡山元町が同町震災復興計画に基づき実施した「山元町新市街地整備CM業務委託」公募型プロポーザルにおいて、業務委託事業者として選定され、本日（平成25年1月30日）山元町との間で契約を締結いたしましたのでお知らせします。

記

1. 業務名

山元町新市街地整備CM業務委託

CM（コンストラクション・マネジメント：以下CM）業務とは、発注者である市町村等の代行者・補助者として工程管理、品質管理等各種マネジメント業務を支援していく業務です。

CM方式では、業務委託を受けた事業者（民間企業）は、工期の最短化やコストの縮減等の検討、工事の発注計画や契約・品質管理等も含め支援することとなり、民間企業のノウハウを活用した市街地整備や集団移転など震災復興事業の円滑な事業促進が期待されます。

2. 業務概要

1) 背景・経緯

- ①宮城県亘理郡山元町は、宮城県の太平洋側東南端に位置し、平成24年11月末現在、その人口は13,817人です。一昨年の震災では、山元町でも総面積64.48k㎡の37.2%が浸水し、推定浸水域にかかる人口が8,990人と平成23年2月末人口の53.8%にのぼるなど、甚大なる被害となりました。
- ②山元町では平成23年12月「山元町震災復興計画」を策定し、当該計画に基づき本件「山元町新市街地整備CM業務委託」公募型プロポーザルを実施いたしました。その結果、今般、当社、株式会社オオバが本件業務委託事業者として選定され、本日（平成25年1月30日）契約締結に至ったものです。

2) 業務の目的

「本業務委託は、CMの導入により民間企業のノウハウや専門知識を有した人材を適材適所に活用することにより、多くの業務を円滑に進めるとともに、山元町震災復興計画に基づき3つの新市街地を造成し、津波などの災害に強く、かつ利便性の高い新市街地を整備して、持続可能なにぎわいのあるコンパクトなまちづくりを行なうことを目的とする。」（「山元町新市街地整備CM業務委託プロポーザルに係る業務説明書」より）

3) 新市街地整備対象区域

①山元町では「災害に強いまちづくりの観点から、移設するJR常磐線と国道6号を軸として市街地を集約する。」としており、国道6号沿いに住宅団地（新居住用地）を整備し、沿岸部の町民の移転を促す計画となっています。

②本件「新市街地整備」の対象も当該計画に沿った地区であり、次の3ヶ所となっております。

A. 新山下駅周辺地区

新山下駅と役場を新しい道路で結び、防災機能が高く山元町内で最も大きい市街地形成を図る。

B. 宮城病院周辺地区

宮城病院を核として、医療や福祉関連施設の集積を高め、超高齢社会を強力に支えるサービス拠点としての「医療・福祉地区」を形成する。

C. 新坂元駅周辺地区

既存の坂元集落の周辺に新駅を配置するとともに、新駅周辺を新居住用地と位置づけ、既存集落との連携を図りながら新たな市街地形成を図る。

3. 契約締結先

宮城県亶理郡山元町

4. 契約金額

1,470,000,000円（平成24年度～26年度）：別途消費税

5. 履行期間（予定）

平成25年1月～平成27年3月

6. 今後の見通し

現状、当社業績に与える影響及びその詳細等につきましては未定でございます。今後判明次第改めてお知らせ致します。

以上